



並木中等story

令和4年3月17日号

生きるということ

今日は心理学者の河合隼雄先生の『日本人とアイデンティティ』（講談社α文庫）に書かれている内容からです。“生きる”ことを書いた文は極めてたくさんあります。今日、紹介するのは心理学の視点からです。河合先生は「この世に生きるということは、自分の中に潜在するものを、どれほど生きるかということになる。」と述べています。人間の



中には未知なる可能性がたくさんあります。その中の一つの不可能だったものが可能に転じると、別の不可能だったものが次々に可能になる、そのような不思議があります。これは延々と広がります。このことは赤ちゃんを見ているとすぐに分かります。昨日はうなり声だけだったのが、今日は言葉のようなものを発した。今日、初めて寝返りをした、などです。皆さんも日々の成長をしています。体の変化だけでなく、心の変化もあります。自己主張だけだった人が隣の生徒を心配するようになった。花の美しさを感じられるようになった。気付いていないかもしれませんが、皆さんは、この不思議を現在も体験中なのです。生きることは、どれだけいろいろな事ができるようになる、気付くようになるなど、成長の積み重ねなのかもしれません。

《祝！クエストカップ2022全国大会に3チーム出場！》

クエストエデュケーション全国大会に本校2年次生の3チーム“SBAK”“かあるびい☆”“くりだいふく”が出場します。今回は全国4098チームの中から261チームが全国大会に進みます。1校から3チームも進出する学校は珍しいと聞いています。おめでとうございます。

《祝！Joyo High school テックコンテスト 優秀賞受賞！》

常陽銀行主催のJoyo High school テックコンテストの2次審査の結果発表があり、5年次の柴沼さんの作品「わかるって」が優秀賞を受賞しました。
おめでとうございます。

《祝！いばらきドリームパス敢闘賞受賞！》

令和3年度いばらきドリームパスファイナリストプレゼンテーション（県教育委員会主催）で、4年次の菅原さんの作品「古文直訳システムの開発」が敢闘賞を受賞しました。おめでとうございます。

《祝！県吹奏楽アンサンブルコンテスト 東関東大会 銀賞受賞！》

関東吹奏楽連盟主催のアンサンブルコンテストの東関東大会が開催され、本県からエントリーされた中学の部サクソフーン四重奏が銀賞を獲得しました。
おめでとうございます。

《祝！令和3年度高校生交通安全啓発動画コンテスト 最優秀賞受賞！》

今年度から始まった高校生交通安全啓発動画コンテストにおいて、本校から出品した、「不安な運転 Case 1～3」（グループ名 歩行者）が初代チャンピオン（最優秀賞）に輝きました。おめでとうございます。

《祝！エコノミクス甲子園県大会 1～4 位独占！》

全国銀行協会主催（県大会は筑波銀行主催）のエコノミクス甲子園茨城県大会が開催され、本校から出場した生徒が 1 位～4 位を独占しました。
おめでとうございます。

《祝！英語プレゼンテーションフォーラム優勝》

県主催の令和 3 年度プレゼンテーションフォーラムが開催され、本校が優勝しました。本校は 5 年次生 2 名、4 年次生 4 名の計 6 名のチームで、県内の名だたる高校を抑えて優勝しました。
おめでとうございます。

《祝！化学グランプリ2021 金賞受賞》

「夢・化学・21」委員会及び公益社団法人日本化学会主催の「化学グランプリ 2021」において、6 年次の安藤さんが金賞を受賞しました。
おめでとうございます。

《祝！日本化学グランプリ2021金賞を受賞》

日本化学グランプリ金賞2021の審査が行われ、本校 6 年の安藤さんが金賞を受賞しました。おめでとうございます。

《祝！科学の甲子園ジュニア県大会県知事賞》

令和 3 年度茨城県サイエンスキッズ育成事業「科学の甲子園ジュニア茨城県大会」において、本校楓チームが優勝に当たる県知事賞を受賞し、全国大会進出を

勝ち取りました。また、チームZも県教育長賞を受賞しました。
おめでとうございます。

《祝！茨城県発明工夫展 優秀賞を受賞》

令和3年度茨城県発明工夫展の審査が行われ、本校2年の佐藤さんの作品「反転ハンガー」が優秀賞を受賞しました。
おめでとうございます。

《祝！日本学生科学賞県審査で受賞》

日本学生科学賞県審査が行われ、本校4年の小栗さんの作品「エンドウの枝分かれのメカニズムを探る」が県議会議長賞を、同じく大久保さんの作品「ニホンヤモリの体色変化」が県教育長賞を受賞しました。おめでとうございます。

《祝！日本生物学オリンピック2021本選 金賞、銀賞、銅賞を受賞》

日本生物学オリンピック2021本選で本校6年の小松さんが金賞、同じく小野さんが銀賞、同じく須藤さんが銅賞を受賞しました。3名は参加者3080名、本選参加者80名からの受賞です。おめでとうございます。